

ふしょうっこ日記

令和8年3月18日

「卒業式」

今日は、卒業式を行いました。澄み切った青空で、爽やかな朝でした。

卒業生が入場する姿、卒業証書を授与される姿等、どの姿も背筋が伸びて、たいへん立派でした。中でも、話を聞く姿はすばらしかったです。校長式辞、教育学部長告示、PTA会長様からの祝辞、どの時も、話される方のお顔をまっすぐに見ながら真剣なまなざしで聞いていました。きっと、いただいたお言葉の一つ一つが、卒業生の心に響いていたのだと思います。

そして、在校生代表として参加した5年生の姿もたいへん立派でした。5年生は送別の歌として「蛍の光」を歌いました。美しい声とハーモニーを響かせました。それに応えるように、6年生は謝恩の歌として「仰げば尊し」を歌いました。美しい歌声に、感動しました。それぞれの美しい歌声の余韻の中で卒業式は終わりました。温かい気持ちが残る卒業式となりました。

卒業式後は、PTAの方が用意していただいた謝恩の会がありました。早くから準備をしていただき、ありがとうございました。

終了後は、職員の拍手で送り出しました。素敵な笑顔を見せて、巣立っていきました。幸多かれと願います。

